

白神自然環境研究所教授会議事要旨

日 時：平成27年12月25日（金） 9時00分～10時40分
場 所：農学生命科学部1階 小会議室
出席者：檜垣所長、石川副所長、殿内、本多、山岸、東、中村、松山、丹波、石田、
荒井、上條
欠席者：大高（委任状提出）
事 務：小田桐、成田、肥後

議事に先立ち、所長から、11月20日開催の教授会議事要旨（案）の確認が行われ、承認された。

【審議事項】

1. 第3期中期目標・中期計画及び平成28年度予算計画について

所長から、資料1に基づき、第3期中期目標・中期計画及び平成28年度予算計画について、予算要求における大学の方針、予算案作成スケジュール及び第3期中期目標・中期計画との関係について説明があり、概略次のとおり意見交換が行われた。

- (1) 今年度からの繰越事業に係る経費は最優先で要求しなければならない。また、備品の修理費を確保する必要もある。
- (2) COC+の取組に係る経費については事業費が中心になると思われるが、具体的な動きはなく、1月25日に全学説明会が予定されている。また、生涯学習教育研究センターが進めている履修証明制度にも協力しているため、情報収集や打合せが必要ではないか。
- (3) 観察会及びセミナーの開催については、弘前大学白神研究会と共催して実施回数を減らすことはできないか。また、和文誌及び英文紀要刊行の協同事業化も双方の活動を拡充しているように見せられるのではないか。
- (4) 業績が評価される取組を重点的に実施した方がよいのではないか。

次いで、上記の意見等を踏まえて、平成28年度の事業計画（全体計画）及び予算要求書の作成を進めることが承認された。

2. 研究所紀要「SHIRAKAMI-SANCHI」投稿規定について

専任担当教員から、資料2に基づき、研究所紀要「SHIRAKAMI-SANCHI」投稿規定について、これまで明記されていなかった査読に関する規定を追記することの提案説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

なお、本規定はウェブサイトで公開し、今後はウェブサイト上からの投稿も可能となるよう検討を進めることとした。

3. その他

(1) 平成27年度予算残執行方針について

所長から、資料3に基づき、平成27年度予算残執行方針について提案説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

【報告事項】

1. 所長報告

所長から、資料4に基づき、概略次のとおり報告があった。

(1) 企画戦略会議

- ① 理事（企画担当）から、現時点の大学院における定員充足率が低く、このままでは領域融合研究科設置等の再編が厳しい状況であることの説明があった。
- ② 理事（総務担当）から、平成27年度予算実施計画の変更について、非常にひっ迫した状況であることの説明があった。

(2) 教育研究評議会

- ① 新たな教養教育の実施等に伴う弘前大学学則の一部改正について承認された。
- ② 医学研究科から卓越研究員制度の活用予定を提出したことの報告があった。
- ③ 弘前大学における研究業績分析及び弘前大学教員の研究業績の内容について報告があった。
- ④ 平成28年度科学研究費助成事業の申請状況について報告があった。
- ⑤ ロシア科学アカデミー極東支部ウラジオストク植物園研究所との国際協同セミナーの開催について報告した。
- ⑥ 資料館第9回企画展開催に関する資料提供の依頼があった。

(3) 地域イノベーション学系会議

- ① 北日本新エネルギー研究所及び食料科学研究所の専任担当教員の補充等計画書について承認された。
- ② 地域学ゼミナールの担当教員を、本研究所及び地域社会研究科の専任担当教員から選出することが確認された。

2. 白神自然環境研究所シンポジウムについて

専任担当教員から、平成28年3月4日に実施する白神自然環境研究所シンポジウムについて、開催時間が13時～17時に決定したこと、基調講演の講師が決定したことの報告があった。

3. ウラジオストク植物園研究所との共同研究推進について

副所長から、ロシア科学アカデミー極東支部ウラジオストク植物園研究所との共同研究推進について、年明けに具体的な事業を提案する予定であることの報告があった。

4. 空間情報活用セミナーについて

副所長から、資料5に基づき、12月11日に実施した空間情報活用セミナーについて報告があった。

5. 白神山地植物情報ウェブサイトについて

白神山地植物情報ウェブサイトで写真提供を受ける場合の著作権の取扱い及び運用方針について意見交換が行われ、本学の知的財産担当課に相談の上引き続き検討することとなった。

6. 平成27年度白神自然観察園入園者数報告

事務から、資料6に基づき、平成27年度の白神自然観察園入園者数について報告があった。

関連して、副所長から、弘前大学白神自然環境研究所附属白神自然観察園等利用に関する覚書を周知するための文書等については、次年度の開園前までに対応する予定であることの報告があった。

次回以降の教授会について、1月は1月22日（金）9時00分から、2月は2月22日（月）15時00分から、3月は3月18日（金）9時00分から開催することとした。

以上